

令和7年度 福井市東藤島小学校 スクールプラン



－ 学校教育目標 － 自ら切り拓く 東藤っ子

- － 福井市学校教育目標 －
郷土福井に誇りを持ち、
たくましく生きる子どもの育成
- － 福井市学校教育方針 －
学びをつなぐ・未来につなげる
～『つながる』を大切にしたい学校づくり～

- － 大東中学校区教育 －
「学びとつながる、人とつながる、
心がつながる学校づくり」

R7 研究指定
ふるさとの魅力発信推進事業（CM 作成）

－ めざす児童像 －
ひとを思いやる子
がんばり通す子
しっかり学ぶ子
ふるさとを愛する子
じょうぶな子



－ 保護者・地域・教師の願い －

- ・思いやりがある
- ・場に応じたあいさつができる
- ・自分の考えをもち行動する
- ・ふるさと東藤島を愛する
- ・夢や希望を持っている

－ めざす教師の姿 －

- ・自分自身の成長を実感できる教職員
- ・笑顔を絶やさない教職員
- ・お互いに支え合える教職員

- － 研究主題 － 自ら学びに向かい、表現できる子の育成
－ 「考えたい」「伝えたい」を引き出し、わかる授業を目指して －

「自ら切り拓く」力を育てるために大切にしたいこと
「知識・技能」…気付く力、知識と知識をつなぐ力
「思考力・判断力・表現力」…課題を見つけ追究する力、自分の言葉で表現できる力
「学びに向かう力」…粘り強く取り組む力、他者と協働する力

重点目標

〈考え、表現し、行動する〉

- ◎わかる授業づくり（子どもの姿をもとに）
- 主体的で、考えたい、伝えたいを引き出す授業づくり
- 知的好奇心を高める授業づくり

〈自分も大切、なかまも大切〉

- ◎キャリア教育の充実
- 自律を育む支援
- 温かい学級・集団づくり（多様性の尊重）
- 健康な体づくり
- 運動の楽しさを感じられる授業づくり

〈家庭・地域との連携〉

- ◎情報発信と学校公開
- ふるさと学習の充実
- 園小・小中との連携推進

具体的な取組

- ◎意欲を喚起する授業、わかる授業づくり
（課題設定、発問、問い返し工夫）
- 自ら課題を見付け、追究する場面の設定（つながる学び）
- 考え、伝え、話し合い、仲間と協働し学ぶ場の設定
- 振り返り活動の充実（学年に応じた観点をもとに）
- ICTを活用した授業づくり（課題提示・意見集約・発表等）

- キャリア教育現職教育の実施（教職員）
- 夢や目標を語れるための支援
- 異学年交流の充実（仲間とともに活動することで自己を知り、自己を生かす）
- ポジティブ教育の推進
- デジタルシチズンシップ教育の実施、東藤島小・学年ごとのスマートルールの啓蒙
- 運動の楽しさを感じられる授業づくり

- ◎各種おたよりやHPによる発信
- 地域行事・まちづくり事業（ビオトープ生き物事業）への参加、地域人材や企業等の活用
- 中学校区教育、こども園との連携

数値目標

授業がよくわかる（児童 90%）
授業で発表したり、話し合ったりして、自分の考えを深めることができる（児童 80%）
基礎基本を身に付けている（保護者 90%）

学校が楽しい（児童 95%）
将来の夢やめざす目標をもっている（児童 90%）（保護者 80%）
スマートルールを守っている（保護者 70%）

郷土福井（東藤島）を大切にしたい（児童 90%）
学校は、「懇談会」「学校だより・学年だより」「ホームページ」等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている（保護者 90%）

【教職員の業務改善への取り組み】 慣例の見直し、学校行事の即時見直し、19時退勤（水曜 18時退勤）、会議のペーパーレス化、チームによる課題解決、OJT